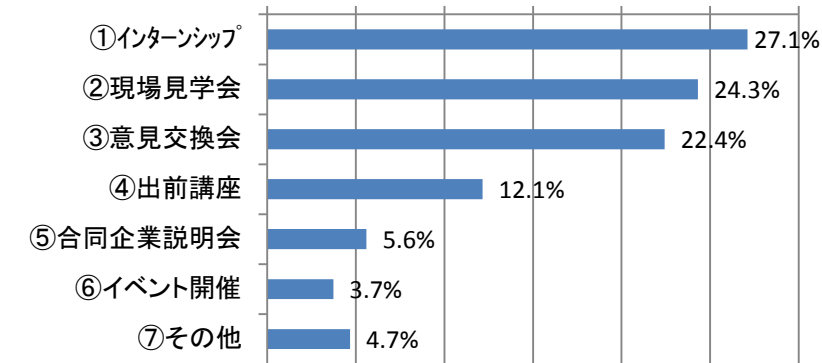


各都道府県建設業協会の取組状況

各都道府県建設業協会において、担い手の確保・育成のために現在取り組んでいる対策

○入職・定着のための対策と、特に力を入れている取組



①インターンシップ

○土木・建築系の高校生を対象に、会員企業の工事現場等へ数日間受け入れる「インターンシップ事業」を展開している。



現場実習の様子(栃木県建設業協会)



現場実習の様子(兵庫県建設業協会)

②現場見学会

○建設業界を志す土木・建築系の高校生を対象に、建設工事現場において、施工状況の説明や作業体験等を通じて若者の育成を支援している。



現場見学会(大阪建設業協会)



現場見学会(岩手県建設業協会)

③教育関係者等との意見交換会

○建設業を理解してもらうために、将来の担い手となる高校生との意見交換会を開催。(石川県建設業協会)



④出前講座

○高校生向け出前講座実習(栃木県建設業協会)



○土木・建築系の高校生を対象とした「建設出前講座」(埼玉県建設業協会)



⑤合同企業説明会

○土木・建築系大学生対象の企業説明会を開催。会員企業がブースを設置。就活生350人が参加。(東京建設業協会)



女性の活躍の場の拡大についての取組状況

①建設業協会に女性部会を設置し、活動

○新潟県建設業協会では、女性の戦力化や女性視点の積極的活用を目的に、平成11年度より「女性部会」を設置し活動を行っている。講演会、ブロック別懇談会、小学生向けの体験学習会等を実施。(新潟県建設業協会)



第15回「女性の集い」

②女性技術者による座談会の開催



○女性就業者座談会(愛知県建設業協会)

建設業で働く女性技術者の視点から、建設業界に若者をどのようにして増やすかをテーマに座談会を実施(H24,H25)。



建通新聞社提供

③環境すみずみパトロール隊/女性のための現場見学会

○建設企業の女性職員による現場点検「環境すみずみパトロール隊」(群馬県建設業協会)



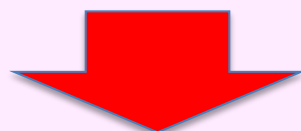
○一般女性と建設会社に勤務する女性を集めた現場見学会を、平成24年度から実施。(福井県建設業協会)



中継と巡回で理解深め 経路に女性の現場見学会 福井県建設業協会

全国建設業協会の取組

- ★ 平成26年度事業計画において「女性の活躍の場の拡大等」を重点事項として位置づけ。
- ★ 労働委員会のもとに「建設産業の担い手確保・育成検討ワーキンググループ」を設置。
(4月22日 第1回WGを開催)
- ★ 女性の活躍の場の拡大を含めた地域建設業の人材確保・育成について、各都道府県建設業協会とともに検討を進める。



- 各地域で実施している取組の全国的な拡大展開を図るための情報の共有化(インターンシップ、出前講座、現場見学会、合同企業説明会 等)。
- 広報・啓発活動の積極的な展開(マスコミ、社会に対するイメージアップ活動を展開)。
- 女性が活躍している職種及び職域拡大の可能性についての分析及び検討。
- 女性技術者等による交流の輪の『全国ネットワーク化』と、意見交換の場として『女性の活躍応援フォーラム(仮称)』の設置。

建設業における「女性の活躍の場」拡大へのロードマップ

～「建設産業の担い手確保・育成対策等に係るアンケート」の結果から～

- 就労環境の整備(家事・育児・介護等との両立、休暇制度、フレックスタイム、就業規則の整備、平等な評価等)
(茨城、埼玉、新潟、三重、福岡、宮崎 等)
- 企業、現場の意識改革
(奈良、長崎、静岡 等)
- 建設産業で活躍する女性のための支援・広報
(栃木、神奈川 等)
- イメージアップと意欲のある女性へのアピール
(神奈川、愛媛 等)
- 職場環境の改善(女性用トイレ、更衣室等)
(秋田、山口、沖縄 等)
- 女性が働きやすい職場(慣習、体力差、機械化・省力化等)
(福島、福井、熊本、鹿児島 等)
- 行政による連携と支援(積算基準への反映等)
(新潟、佐賀 等)